

## ストラップやマイグラスを作る ガラス工芸を体験



ガラスに絵柄をつける子どもたち

多世代活動交流センター2階のガラス工芸体験工房で7月27日・8月6日の2日間、小学生を対象とした体験講座「チャレンジガラス工芸」が行われ、多くの児童が参加しました。

8月6日にはオリジナルのマイグラスを作るサンドブラスト体験が行われ、参加した児童たちは、カッターでシートに好きな絵柄を切り抜き、それに砂を吹き付ける作業に集中して取り組んでいました。

## 元全日本卓球チャンピオン齋藤清選手による卓球教室 青少年夢の配達便事業



生徒たちへ熱心に指導する齋藤選手

埼玉ゆかりのプロを講師として招く、青少年夢の配達事業による「元全日本卓球チャンピオン・齋藤清選手の卓球教室」が7月28日、鳩山中学校武道場で開催されました。

齋藤選手は同中学校卓球部の部員18人に対し、「卓球を好きになり、夢を持ってそれに向かって努力することが大事」と熱く語りかけ、生徒たちも真剣な表情で話を聞きながら練習に打ち込んでいました。



## 図書館の仕事について学ぶ 児童が一日司書を体験



カウンターで本の貸し出し業務をする児童

町内の小学3年生から6年生を対象に、読書の楽しさや図書館の利用の仕方を体験し学んでもらう一日司書体験が、子どもたちの夏休みを利用して、8月1日から町立図書館で行われました。

参加した児童は、町職員からアドバイスを受けながら、窓口カウンターでの貸し出し業務や返却された本の整理、予約図書の検索など、普段体験できない作業に一生懸命取り組んでいました。

図書館の仕事を体験した児童は、「貸し出し業務が楽しかった」「本を棚に戻す作業が早くできるようになると楽しかった」と語っていました。



棚に本を戻す児童たち

## 今宿の街に響き渡った祭り囃子 八坂神社祭り囃子



今宿八坂神社で7月27日、28日の2日間に渡り、夏季例大祭が行われ、神社から出発した山車は、にぎやかな祭り囃子を響きわたらせながら、今宿の街を華やかに練り歩きました。

この祭り囃子は、寛文3年(1663年)に、悪魔退散や無病息災を祈願するために、京都八坂神社を勧請して祭ったのがはじまりといわれ、町の指定文化財となっています。

## 静寂の鎮守の森に響き渡る 毛呂神社屋台囃子

熊井毛呂神社で7月20日、例大祭が行われ、地元囃子保存会の皆さんによる屋台囃子が披露され、いつもは静かな熊井の鎮守の森に、お囃子のにぎやかな音色が響き渡りました。

年代は確かではありませんが、この屋台囃子は、悪疫流行の際に悪魔退散や無病息災を願って、群馬県世良田の八坂神社の分身を勧請して祭ったのがはじまりといわれ、町の指定文化財となっています。



## 青少年問題協議会主催による 青少年非行防止パトロール



パトロールを行う協議会委員(今宿例大祭にて)

町青少年問題協議会は7月28日・8月3日、町内で行われるイベントやお祭りに合わせて、夜間外出中の児童・生徒の街頭指導および非行防止のパトロールを行いました。

活動には、主任児童委員や青少年相談員、小中学校PTA、保護司、青少年育成推進委員などの方々が参加し、イベント会場、公園、コンビニなどで、青少年の非行を防ぐための見回りや声かけ活動に取り組みました。

## 町内の障害者支援施設利用者と 歌や鳩山産トウモロコシを食べて交流



夏の味覚を味わう参加者

農村公園まつぱっくり研修室(赤沼)で7月20日、町内の障害者支援施設(西山荘、せいざんそう 聖神学園)の利用者と町民生委員・児童委員協議会 障害者福祉部会との交流会が開催されました。

参加者は、歌を歌ったり、手遊びを楽しんだり、民生委員・児童委員がこの交流のために丹精込めて育てたトウモロコシ・枝豆・ミニトマトを味わったりして、楽しいひと時を過ごしました。